

## ◎ 理科部門(中)

### 1 行事及び内容

- (1) 幹事会
  - ・6月3日(月) 本年度事業計画と九州中理大会への派遣について
  - ・2月7日(金) 本年度事業の反省と来年度の検討事項について
  
- (2) 天草郡市中学校理科現地研修会
  - ・期 日 令和元年8月9日(金)
  - ・日 程 9:00 河浦総合運動場集合、オリエンテーション
  - 9:15 出発
  - 9:30 軍ヶ浦海岸、大江穴観音
  - 12:00 西平椿公園(昼食)
  - 12:40 西平海岸、内田皿山陶石の採石場、鬼海ヶ浦ブルーガーデン
  - 16:00 終了
  - ・場 所 天草市河浦町、天草町
  
- (3) 天草郡市科学展・発明工夫展審査会
  - ・期日 10月15日(月) 会場:天草教育会館
  - ・内容 県出品作品14点 郡市優秀賞26点 発明工夫展5点審査
  
- (4) 第69回九州地区理科教育研究大会(熊本大会)  
第58回熊本県中学校理科教育研究大会  
第56回熊本県中学校理科授業研究大会
  - ・期日 令和元年11月15日(金)
  - ・会場 くまもと森都心プラザ(プラザホール)  
熊本市立井芹中学校、熊本市立京陵中学校
  - ・内容 物理、生物領域の授業が井芹中学校、化学、地学領域の授業が京陵中学校を会場に行われた。九州大会ということで授業研究会と研究発表会が同時に開催され、九州各県からの参加があった。天草地区からも多くの先生方が授業を参観され、授業研究会では熱心な討議がなされた。

### 2 本年度の反省

今回の現地研修は下島を中心に、一日かけて中生代にできた姫浦層群を中心に地層や化石から読み取れることを一緒に考えながら研修に臨むことができた。資料の準備と解説は、稜南中学校の三宅安先生にお願いし、たくさんのお観察ポイントを紹介していただいた。天草での勤務が短く、天草の地学教材について不案内な先生方も参加していただき、今回の研修を通して、天草の地形の成り立ちや、様々な観察ポイントを知ってもらうことができた。特に高浜焼、有田焼に使用される陶石岩脈を壮大なスケールの中で観察することができた。大規模な断層をイメージすることができ、今後もさらに天草の地形を学んでいこうという意欲が高まった。

科学展や発明工夫展においても熱心に取り組んでいただいた。今年度は前年度に県中理天草大会で授業をしたこともあり、授業研は行わなかった。

来年度は県小理が天草で開催されるので、小中の交流をさらに積極的に行っていきたい。中学校側として協力できる体制を整えられるようにしていきたい。また、新学習指導要領の実施に向けて移行措置で入ってくる内容についての研修会を行う必要もあると考えている。